

静岡県東部地域企業経営動向調査

(2012年7-9月期実績、2012年10-12月期見通し)

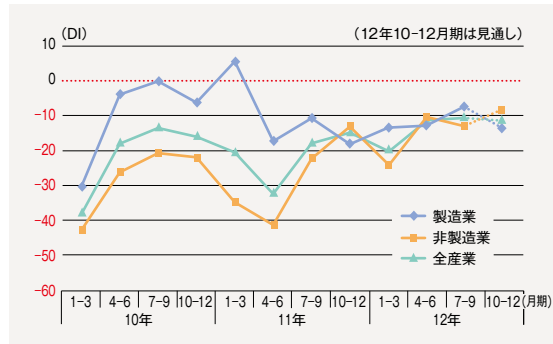
1 業況概要(自社)

業況は横ばいで推移、製造業で先行き懸念やや強まる

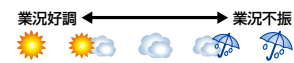
静岡県東部地域における2012年7-9月期の業況判断DIは、全産業で-10.3(前期-11.6)と概ね横ばい圏内で推移した。うち、製造業は-6.7(同-12.7)と上昇した。一方、非製造業では-12.6(同-10.8)とわずかに低下に転じている。

2012年10-12月期の予想DIは、全産業で-11.1となり、今期同様に横ばい圏内での推移とみられる。製造業は今年1-3期よりの回復基調から-14.4と一転して下降が見込まれ、先行きへの懸念がやや強まっているが、非製造業では-9.0とやや回復に転じると

見ている。



業種別天気図



(12年10-12月期は見通し)

	製造業	食品	紙・パルプ 紙加工品	一般機械 器具	非製造業	卸・小売・ サービス業	旅館・その 他宿泊所	建設業
2012年 4-6月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
2012年 7-9月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
2012年 10-12月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

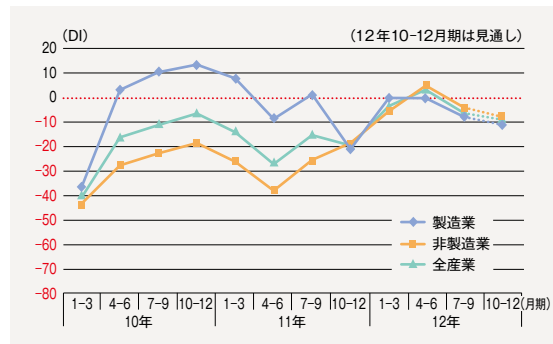
2 売上動向

製造業、非製造業とも低下に転じる、先行きにも懸念

2012年7-9月期の全産業の売上動向DI(対前年同期比)は-6.3(前期3.1)と低下し、再びマイナスの水準となる。製造業では食品でプラス水準に転じたが、他業種はいずれも低下し、全体で-7.7(前期0.0)となった。一方、非製造業ではその他小売・サービス業等で大幅に低下したことから、全体DIは-5.4(前期5.1)と落ち込んでいる。

2012年10-12月期の予想DIは、全産業で-9.3、うち製造業で-10.6、非製造業で-8.5といずれも今期に続いて低下することが見込まれ、景気の先行き

への懸念が表れている。



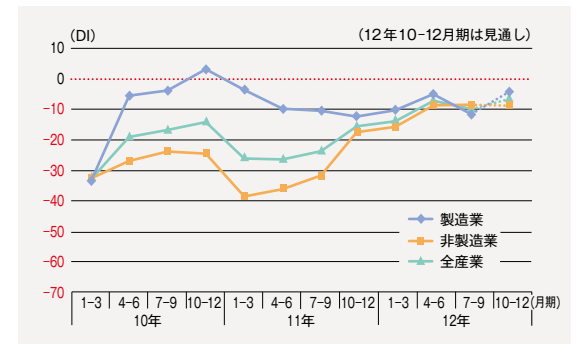
3 利益動向

全体DIは低下に転じるも、非製造業では小幅な低下にとどまる

2012年7-9月期の全産業の利益動向DI(対前年同期比)は-10.0(前期-6.9)と低下に転じた。うち、製造業は多くの業種で前期より低下し、全体で-11.5(前期-4.9)となった。一方、非製造業では旅館・その他宿泊所や建設業で下降したが、その他小売・サービス業等で改善されたため、全体DIは-9.1(同-8.3)と小幅な低下にとどまっている。

2012年10-12月期の予想DIは、全産業で-7.4と若干の上昇となった。うち製造業では-5.8と期待感が強くみられた一方、非製造業では-8.4と小幅な上

昇となっている。



4 経営上の問題点

「生産・販売能力の不足」上昇、「原材料・仕入商品の値上がり」低下

1位の「受注・売上の停滞・減少」2位の「過当競争・製品安」の比率が上昇に転じ、売上動向の懸念が強まっている。この他では、「生産・販売能力の不足」が卸・小売・サービス業で大幅に増加し、順位が

上昇した。一方で、「原材料・仕入れ商品の値上がり」は製造業をはじめ各業種で指摘が減少し、問題点としての相対的な重要度は低下している。

(単位:社、%)

	12年1-3月期		12年4-6月期		12年7-9月期		順位変動
	企業	比率	企業	比率	企業	比率	
1. 受注・売上の停滞・減少	163	62.0	161	62.2	178	65.7	→
2. 過当競争・製品安	117	44.5	99	38.2	112	41.3	→
3. 人材の育成	89	33.8	99	38.2	102	37.6	↓
4. 原材料・仕入商品の値上がり	53	20.2	61	23.6	69	25.5	↑
5. 従業員の高齢化	60	22.8	43	16.6	66	24.4	↑
6. その他経費の増加	46	17.5	57	22.0	59	21.8	↑
7. 生産・販売能力の不足	74	28.1	70	27.0	47	17.3	↓
8. 人件費の増加	38	14.4	40	15.4	37	13.7	→

調査の概要
 1. 調査目的 / 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
 2. 調査対象企業 / 静岡県東部地域に立地する企業1,070社 回答数271(回答率25.3%)
 3. 調査方法 / 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
 4. 調査対象期間 / 実績:2012年7-9月期 見通し:2012年10-12月期
 5. 調査時点 / 2012年8-9月

DI: ディフュージョンインデックス (Diffusion Index)の略。
 「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標です。